

XTRALIS VIS-IR™

フェイルセーフバイスペクトル サーモグラフィ検知器



厳しい環境での火災検知

- バイスペクトル(可視光線および赤外線)
- 早期火災検知
- 火災警報制御パネル(FACP)への直接接続
- 誤警報を最小化
- 高い信頼性

困難な環境での早期火災検知

従来の煙火災検知器では、通常の作動条件に高煙・粉塵条件を含む環境に対応することは、非常に困難です。廃棄物管理施設や食品・飲料加工工場など厳しい環境条件では、火災の危険を特定しにくい場合があります。また、このような条件下では、誤警報が頻繁に生じる場合があり、これが障害につながり、事業における生産性の損失が発生する恐れがあります。XtralisのVIS-IRサーモグラフィ検知器は、このようなときに役立ちます。

VIS-IRは、継続的に熱反応を監視します。また、厳しい環境条件の影響を受けないため、火災の危険に対して信頼性の高い警報を早期に出力できます。これにより、適切なタイミングで適切な行動を取ることを可能にし、危険、損傷、中断、およびダウンタイムを防ぎます。

火災はすべて違う

多くの動作環境において、火災リスクは、異なる形態で、また、さらに重要なことには、異なる温度で発生します。

場合によっては、ひとつの領域に複数の引火性物質が存在し、それらはすべて発火温度が異なります。また、環境自体、温度が高

かったり変動していたりする場合もあります。外部からの影響（配送車両の到着など）により、温度上昇が起こり、迷惑アラームが発生する可能性もあります。

これらの要因はすべて、早期検知を困難にします。しかし、高性能でフェイルセーフ機能を備えたバイスペクトルサーモグラフィ検知器Xtralis VIS-IRは、上記のような環境や用途で使用できるよう特別に設計されています。これにより、お客様の従業員、施設、ビジネスの継続性を守ります。

XTRALIS VIS-IRの特長

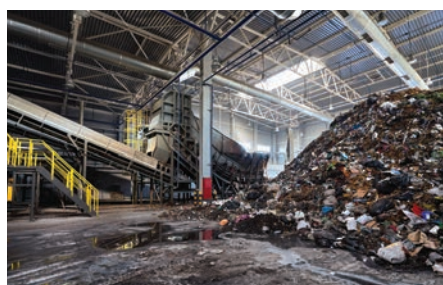
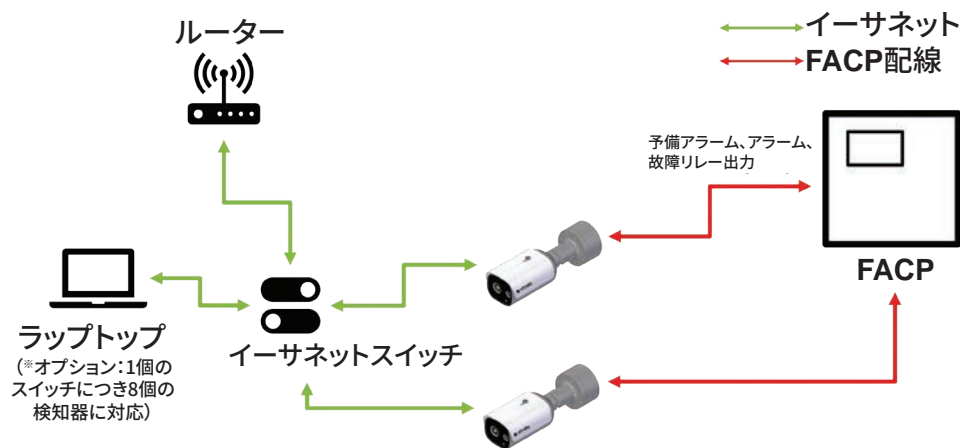
Xtralis VIS-IRは、早期火災検知を目的とした独立型エッジデバイスであり、搭載された予備アラーム、アラームおよび故障用のリレーを利用してFACPと直接通信します。これにより、エッジで検知を実行できないシステムに関連して、絶えず存在する故障リスクを回避します。

システムは、異なる関心領域（ROI）における異なる固定温度または上昇率に基づいて予備アラームおよびアラームを作動させるようにプログラム可能なため、異なる環境に適合できます。そのため、単一の装置で、複数のROIを同時に監視でき、また、特定の

領域で所定の固定温度または上昇率に達したときにのみアラームを作動させることもできます。

ViSM（可視光線・赤外線ソフトウェア管理）は、保護領域の設定と継続的なモニタリングを可能にします。また、赤外線フィードとビデオフィードの両方を組み合わせることで、状況をリモートで安全に評価できます。この視覚検証機能により、状況をより正確に分析できるため、適切な行動をより迅速にとることが可能になります。これにより、危険、混乱、ダウンタイムを減少させます。

基本システム構成



混乱が生じる前に火災を止める

火災の検知タイミングが早いほど、生命、財産、事業に対する危険を低減するための行動をとれる可能性が高くなります。

Xtralis VIS-IRには、早期検知の最適化、誤警報の低減、信頼性の向上、および最大限の保護を提供できる動作環境の範囲拡大を目的とした、幅広い高度な機能が組み込まれています。

早期火災検知

- 固定温度および上昇率をトリガーとする複数のアラームおよび予備アラーム設定
- 予備アラームやアラームを個別に設定できる複数の関心領域

確実な動作

- エッジ構成を可能にするスマートカメラで、FACPへの直接接続によりネットワーク化したPCが不要
- フェイルセーフ故障リレーを搭載し、システムを各種故障条件から保護

リアルタイムモニタリング

- アラームをリアルタイムで視覚的に検証するためのソフトウェアを内蔵し、人の状況評価とターゲットレスポンスが可能
- ビデオの記録により、事象後の根本原因分析および構成設定の調整などの是正処置が可能

厳しい環境にも対応

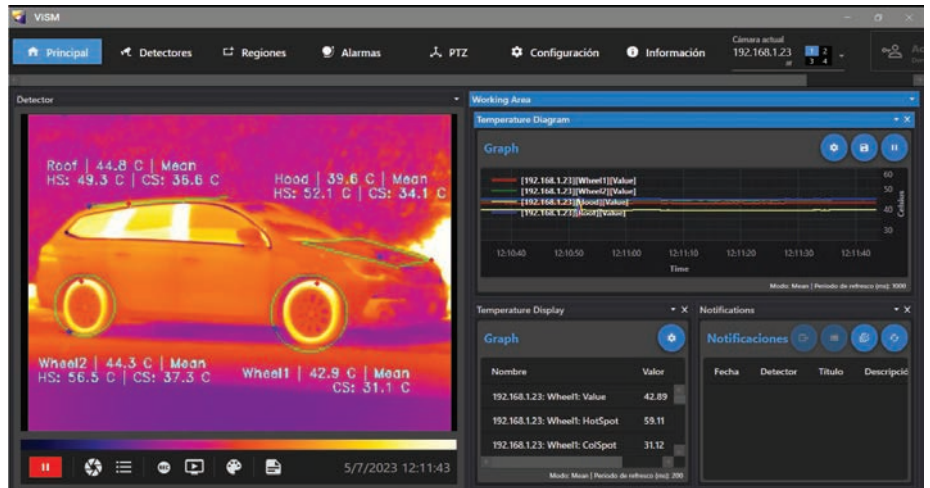
- 検知温度範囲: $-5^{\circ}\text{C} \sim +450^{\circ}\text{C}$
- IP66認証取得済み



用途

従来の煙・火災検知器が効果的に機能しない場合でも、Xtralis VIS-IRは、より早期に、より高速で、より確実に火災を感知します。

- 廃棄物管理事業所、リサイクル事業所
- 食品・飲料加工工場
- 産業拠点
- 運輸用その他のトンネル



技術仕様

仕様

赤外線カメラ	解像度:384 x 288 精度:±2°C~100°C、±2% (100°C~450°C) 検知温度範囲:-5°C ~450°C NETD:50 mK未満 画素ピッチ:17 μm フレームレート:30 fps F番号:F# 1.2 FOV・レンズ:22° x 16°/17 mm、42 x 31°/8.9 mm、88° x 65°/4.3 mm
可視光線カメラ	ハードウェア解像度: 2592 x 1944 1920 x 1080 (H.264) イメージセンサー:1/4インチカラーCMOS QSXGA (5×ガビクセル) 光感度 (LUX):0.1 Lux
マイクロプロセッサ	IMX8M Plus
信号伝達	出力リレー:1 × 予備アラーム、1 × アラーム、1 × 故障 (フェイルセーフ) LED:フロント状態LED、リモートLED出力 入力:1 × リモートリセット、1 × エアブレード異常の外部故障 (将来使用)
ビデオ圧縮	H.264
設定	関心領域:4 検知領域設定:点、線、矩形、円、多角形 温度アラーム/関心領域:最小/最大/平均温度/上昇率 (毎分温度:自由設定可) 検知: ・ ホットスポットおよびコールドスポット ・ 予備アラーム、アラーム ・ アラーム遅延 カラーパレット:鉄 (黄=高温、青=低温)、鉄HI (黄=高温、暗赤色=低温)、虹色、灰 (黒=低温)、灰 (白=低温)、アラーム赤、アラーム青、アラーム緑など
分析	車両識別、カメラ遮蔽故障
電源電圧	電源電圧:DC24V (公称) 電源:24W パワー・オーバー・イーサネット (PoE): IEE 802.3at/802.3af Type 2

環境	IP保護等級:IP66 使用温度:-30°C~60°C (-22°F~140°F) 相対湿度:90%未満、結露なきこと。 重量:1.75 kg
通信	マイクロSDカードスロット:最大256 GB (別売り) イーサネット/コンピュータ間管理ソフトウェア
セキュリティ	署名付きファームウェア、ダイジェスト認証、パスワード保護、セキュアブート、TLS暗号化
認証	<ul style="list-style-type: none"> EMC EN61000-6-1 (2017) EMC EN61000-6-3 (2007) / A1 (2001) /AC (2012) EMC EN 50130-4 (2011) / A1 (2014) UNE-EN 62368-1:2014 + AC1:2015 + AC2:2015 EN 62368-1:2014+AC:2015+AC:2017+A11:2017 IEC 62368-1:2014+COR1:2015+COR2015 POSE000_18 FCC規則およびCFR 47第15部

発注情報

発注コード	説明
FTD-2216-S	フェイルセーフパイスベクトルサーモグラフィ検知器FOV 22°x16°、シャッター
FTD-4231-S	フェイルセーフパイスベクトルサーモグラフィ検知器FOV 42°x31°、シャッター
FTD-8865-S	フェイルセーフパイスベクトルサーモグラフィ検知器FOV 88°x65°、シャッター
FTD-BB	メンテナンス用黒体

XTRALISについて



Xtralisは、煙、火災、およびガスの脅威を非常に早期に、かつ信頼性をもって検知するための強力なソリューションを提供する世界的なリーディングカンパニーです。Xtralisの技術は、生命、重要インフラ、ビジネスの継続性などが危険にさらされる前に、利用者に対応できるだけの時間を確保することで、災害を防止します。

Xtralisは、世界の主要政府や企業に属する貴重でかけがえのない資産やインフラを守ります。

詳しくは、弊社ウェブサイト
www.xtralis.comをご覧ください。

詳細情報は

<http://buildings.honeywell.com/jp-ja>
<https://buildings.honeywell.com>

日本ハネウェル株式会社
ビルディング・オートメーション
東京都港区海岸1-16-1
ニューピア竹芝サウスタワー20F
03-6730-7173
www.honeywell.com